

8 財政状況について（税抜き）

(1) 比較貸借対照表

水道事業と鶴形簡易水道事業を合わせた資産、負債及び資本の状況は次表のとおりである。

(単位：円、%)

区 分		1 9 年 度 (A)	1 8 年 度 (B)	比 較 増 減 (A) - (B)	増 減 率 $\frac{(A) - (B)}{(B)} \times 100$
資 産	固 定 資 産				
	有形固定資産	13,722,085,485	12,423,561,653	1,298,523,832	10.5
	無形固定資産	7,765,594	8,069,142	-303,548	-3.8
	計	13,729,851,079	12,431,630,795	1,298,220,284	10.4
	流 動 資 産	490,006,754	368,061,341	121,945,413	33.1
資 産 合 計		14,219,857,833	12,799,692,136	1,420,165,697	11.1
負 債	固 定 負 債	0	0	—	—
	流 動 負 債	182,701,843	62,459,292	120,242,551	192.5
	負 債 合 計	182,701,843	62,459,292	120,242,551	192.5
資 本	自 己 資 本 金	2,594,327,519	2,176,175,817	418,151,702	19.2
	借 入 資 本 金	7,454,492,134	7,138,307,341	316,184,793	4.4
	計	10,048,819,653	9,314,483,158	734,336,495	7.9
	資 本 剰 余 金	3,939,974,120	3,400,572,798	539,401,322	15.9
	利 益 剰 余 金	48,362,217	22,176,888	26,185,329	118.1
	計	3,988,336,337	3,422,749,686	565,586,651	16.5
	資 本 合 計	14,037,155,990	12,737,232,844	1,299,923,146	10.2
負 債 ・ 資 本 合 計		14,219,857,833	12,799,692,136	1,420,165,697	11.1

当年度末の資産は14,219,857,833円で、前年度に比較して1,420,165,697円（11.1%）の増となっており、この主な内容は建設改良工事に伴う有形固定資産の増である。

負債は182,701,843円で、前年度に比較して120,242,551円（192.5%）の増となっており、これは、年度末を工期とした建設改良工事費の支払が翌年度となることで、未払金が増となったことによるものである。

資本は14,037,155,990円で、前年度に比較して1,299,923,146円（10.2%）の増となっておりこの主な内容は建設改良工事に伴う一般会計からの出資金、企業債、国庫補助金、工事負担金等である。

(2) 資 産

当年度の資産の増減及び内訳は次のとおりである。

①有形固定資産

(単位：円)

区 分		年度当初現在高 (A)	当年度増減額 (B)	減価償却累計額 (C)	年度末償却未済高 (A) + (B) - (C)
水道事業業	土地	148,915,120	30,771,621	—	179,686,741
	建物	462,977,481	70,467,446	153,527,192	379,917,735
	構築物	12,492,923,191	1,090,414,775	2,567,019,050	11,016,318,916
	機械及び装置	2,505,230,935	378,506,671	927,214,257	1,956,523,349
	車両運搬具	8,306,381	0	7,916,644	389,737
	工具器具及び備品	11,045,919	54,848,000	23,600,986	42,292,933
	建設仮勘定	58,960,233	-46,539,734	—	12,420,499
	計	15,688,359,260	1,578,468,779	3,679,278,129	13,587,549,910
水鶴道形簡易事業	構築物	139,213,121	234,000	5,293,581	134,153,540
	機械及び装置	382,506	2,160	2,631	382,035
	計	139,595,627	236,160	5,296,212	134,535,575
合 計		15,827,954,887	1,578,704,939	3,684,574,341	13,722,085,485

有形固定資産の当年度増減額が1,578,704,939円、減価償却累計額が3,684,574,341円となり、当年度末償却未済額は13,722,085,485円となっている。

水道事業における有形固定資産の主な増加の内容は、次のとおりである。

(土地)

土地は、仁井田浄水場用地の取得により30,771,621円増加しているが、この内容は取得額が26,333,956円、事務費4,437,665円となっている。

(建物)

建物は、仁井田浄水場建築工事、仁井田浄水場上屋建築及び改修工事により増加している。

(構築物)

構築物は、仁井田浄水場急速ろ過池水処理設備設置工事、天日乾燥床土木場内配管工事等により、浄水設備が657,290,565円の増のほか、北東部配水管布設工事、老朽化した铸铁管の更新工事等により、配水設備が433,124,210円の増となっている。

なお、土地取得時の建物移転補償費72,941,651円については、浄水設備事務費として構築物に計上されている。

(機械及び装置)

機械及び装置は、仁井田浄水場電気設備工事により、電気設備が増加している。

②流動資産

(単位：円、%)

区 分		1 9 年 度 (A)	1 8 年 度 (B)	比 較 増 減 (A) - (B)	増 減 率 $\frac{(A) - (B)}{(B)} \times 100$
水道事業	現 金 預 金	127,003,621	300,920,239	-173,916,618	-57.8
	未 収 金	338,723,762	39,249,394	299,474,368	763.0
	貯 蔵 品	4,546,850	4,602,830	-55,980	-1.2
	その他の流動資産	12,118,563	13,369,630	-1,251,067	-9.4
	合 計	482,392,796	358,142,093	124,250,703	34.7
鶴形簡易水道事業	現 金 預 金	7,520,029	9,828,949	-2,308,920	-23.5
	未 収 金	76,639	79,519	-2,880	-3.6
	貯 蔵 品	17,290	10,780	6,510	60.4
	その他の流動資産	0	0	—	—
	合 計	7,613,958	9,919,248	-2,305,290	-23.2
合 計		490,006,754	368,061,341	121,945,413	33.1

流動資産は490,006,754円で、前年度に比較して121,945,413円（33.1%）の増となっている。これは、水道事業で、現金預金が前年度に比較して173,916,618円（57.8%）の減になったものの、未収金が前年度に比較して299,474,368円（763.0%）の増になったことが主な要因である。

未収金のうち296,595,000円は浄水場整備事業等に係る国庫補助金で、収入が確実に見込まれるものであるが、下記のとおり流動負債も同程度の増となっており、流動資産の実質的な増とはなっていない。

(3)負 債

①流動負債

(単位：円、%)

区 分			1 9 年 度 (A)	1 8 年 度 (B)	比 較 増 減 (A) - (B)	増 減 率 $\frac{(A) - (B)}{(B)} \times 100$
水道事業	未 払 金	営 業 未 払 金	24,320,367	21,219,259	3,101,108	14.6
		未 払 消 費 税	0	0	—	—
		その他未払金	118,395,900	0	118,395,900	皆増
		計	142,716,267	21,219,259	121,497,008	572.6
	その他流動負債	預 り 金	38,321,375	39,288,875	-967,500	-2.5
		その他の流動負債	0	430,000	-430,000	皆減
		計	38,321,375	39,718,875	-1,397,500	-3.5
	小	計	181,037,642	60,938,134	120,099,508	197.1
水道鶴形簡易事業	未 払 金	営 業 未 払 金	1,418,501	1,303,868	114,633	8.8
		未 払 消 費 税	0	217,290	-217,290	皆減
		その他未払金	245,700	0	245,700	皆増
		計	1,664,201	1,521,158	143,043	9.4
合 計			182,701,843	62,459,292	120,242,551	192.5

流動負債は182,701,843円で、前年度に比較して120,242,551円（192.5%）の増となっており、これは、年度末を工期とした建設改良工事費の支払が翌年度となることで、その他未払金が増となったことによるものである。

(4)資 本

当年度の資本の状況は次のとおりである。

(単位：円、％)

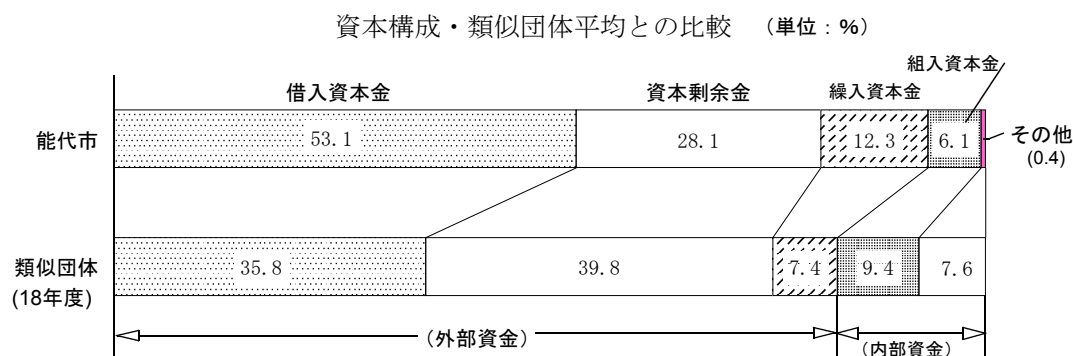
区 分			1 9 年 度 (A)	1 8 年 度 (B)	比 較 増 減 (A)－(B)	増 減 率 $\frac{(A)-(B)}{(B)} \times 100$
水 道 事 業	自己資本金	固 有 資 本 金	0	0	－	－
		繰 入 資 本 金	1,728,604,475	1,311,562,773	417,041,702	31.8
		組 入 資 本 金	850,006,498	849,100,498	906,000	0.1
		計	2,578,610,973	2,160,663,271	417,947,702	19.3
	借入資本金	借 入 資 本 金	7,361,992,134	7,040,927,410	321,064,724	4.6
		資 本 金 計	9,940,603,107	9,201,590,681	739,012,426	8.0
	剰余金	資 本 剰 余 金	3,911,587,483	3,372,186,161	539,401,322	16.0
		利 益 剰 余 金	44,480,068	18,107,019	26,373,049	145.7
		計	3,956,067,551	3,390,293,180	565,774,371	16.7
	水 道 事 業 計		13,896,670,658	12,591,883,861	1,304,786,797	10.4
鶴形簡易水道事業	自己資本金	固 有 資 本 金	15,512,546	15,512,546	0	0.0
		繰 入 資 本 金	0	0	－	－
		組 入 資 本 金	204,000	0	204,000	皆増
		計	15,716,546	15,512,546	204,000	1.3
	借入資本金	借 入 資 本 金	92,500,000	97,379,931	-4,879,931	-5.0
		資 本 金 計	108,216,546	112,892,477	-4,675,931	-4.1
	剰余金	資 本 剰 余 金	28,386,637	28,386,637	0	0.0
		利 益 剰 余 金	3,882,149	4,069,869	-187,720	-4.6
		計	32,268,786	32,456,506	-187,720	-0.6
	鶴形簡易水道事業計		140,485,332	145,348,983	-4,863,651	-3.3
合 計	自己資本金	固 有 資 本 金	15,512,546	15,512,546	0	0.0
		繰 入 資 本 金	1,728,604,475	1,311,562,773	417,041,702	31.8
		組 入 資 本 金	850,210,498	849,100,498	1,110,000	0.1
		計	2,594,327,519	2,176,175,817	418,151,702	19.2
	借入資本金	借 入 資 本 金	7,454,492,134	7,138,307,341	316,184,793	4.4
		資 本 金 計	10,048,819,653	9,314,483,158	734,336,495	7.9
	剰余金	資 本 剰 余 金	3,939,974,120	3,400,572,798	539,401,322	15.9
		利 益 剰 余 金	48,362,217	22,176,888	26,185,329	118.1
		計	3,988,336,337	3,422,749,686	565,586,651	16.5
	合 計		14,037,155,990	12,737,232,844	1,299,923,146	10.2

自己資本金は2,594,327,519円で、前年度に比較して418,151,702円（19.2％）の増となっている。この内訳は、浄水場整備事業等に対する一般会計出資金に伴う繰入資本金の増、減債積立金の取り崩しに伴う組入資本金の増等である。

借入資本金は7,454,492,134円で、前年に比較して316,184,793円（4.4％）の増となっている。この内訳は、当年度の企業債借入による679,300,000円の増と元金償還による363,115,207円の減によるものである。

剰余金は3,988,336,337円で、前年度に比較して565,586,651円（16.5％）の増となっており、主な内容は浄水場整備事業等に伴う国庫補助金等である。

資本は資産を形成する財源であるが、その内訳をグラフにすると次のとおりである。



これを見ると、借入資本金が半分以上を占め、国庫補助金等の資本剰余金が28.1%と続いている。さらに一般会計補助金等の繰入資本金が12.3%で、減債積立金等の使用による組入資本金が6.1%、その他0.4%となっている。このことは、現在の資産を得る財源として使われた金額のうち、水道事業から得られた利益等の内部資金が6.5%しかなく、大部分を外部からの資金に頼っていることを示している。

また、類似団体と比較した場合、本市は借入資本金と繰入資本金の割合が非常に高く、建設改良事業のための資金調達方法が、企業債と一般会計からの補助金や出資金に偏っていることが分かる。

(5) 企業債の状況

過去5年間の企業債の推移は次のとおりである。

(単位：千円、%)

区 分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
前年度末未償還額 A	6,344,112	6,534,672	6,711,093	6,908,798	7,138,307
当年度償還額 B	218,841	236,378	216,258	213,591	363,115
当年度借入額 C	409,400	412,800	315,800	443,100	679,300
当年度末未償還額 A-B+C=D	6,534,671	6,711,094	6,810,635	7,138,307	7,454,492
当年度償還財源 F+G=E	291,670	282,579	269,976	278,610	309,525
減価償却費 F	219,993	224,823	241,284	256,433	282,230
当年度純利益 G	71,677	57,756	28,692	22,177	27,295
償還額対財源比率 B/E	75.0	83.7	80.1	76.7	117.3
償還額対減価償却費比率 B/F	99.5	105.1	89.6	83.3	128.7

※18年度から鶴形簡易水道事業分を含む。

当年度の企業債借入額679,300千円のうち129,700千円は借換債である。また、当年度償還額363,115千円のうち繰上償還は134,356千円となっている。

この結果、年度末における未償還額は7,454,492千円で、前年度末に比較して316,185千円の増となった。

企業債の償還元金、利息、元利償還金、それぞれの料金収入に対する比率の推移は、次のとおりである。

(単位：％)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	18年度 全国平均
① 企業債償還元金 対料金収入比率	29.4	31.6	28.8	28.6	48.3	21.6
② 企業債利息 対料金収入比率	27.4	26.7	26.2	26.1	26.1	14.5
③ 企業債元利償還金 対料金収入比率	56.8	58.3	55.0	54.7	74.4	36.2

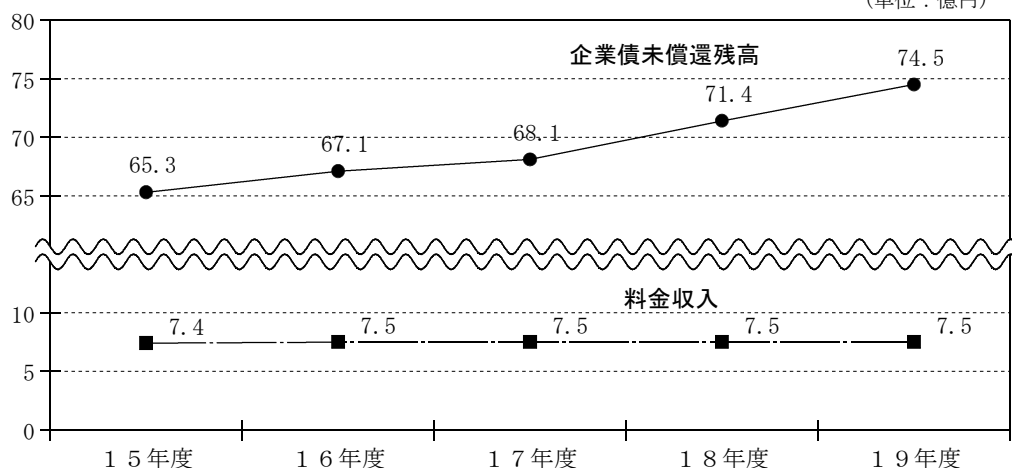
(注) 料金収入＝給水収益。比率は、いずれも低いほどよいとされている。

上表のうち、①と③の比率が前年度を大きく上回るものとなっているが、これは、繰上償還を行ったことが大きな要因となっている。

また、年度別の企業債未償還残高と料金収入をグラフにすると、次のとおりである。

企業債未償還残高と料金収入

(単位：億円)



当年度末の企業債残高は料金収入の10倍近い額で、企業債元利償還金も毎年度、料金収入の半分以上となっているが、このような状況において、当年度は借換債を活用し繰上償還を行ったことにより、後年度の利息償還額が26,293,848円軽減されている。

当年度の借換債、繰上償還額、利息軽減額は、次のとおりである。

(単位：円、％)

年度	当初借入額	利率	当初償還終期	借換債	利率	繰上償還額	利息軽減額
S 54	38,400,000	7.15	H22. 3.25	6,000,000	1.037	6,084,059	475,323
S 56	14,300,000	7.30	H24. 3.25	4,200,000	1.037	4,277,989	633,846
S 56	13,500,000	7.30	H24. 3.25	—	—	4,038,659	691,061
S 56	11,700,000	7.40	H22. 3.20	1,900,000	2.400	1,948,979	126,155
S 57	5,500,000	7.30	H25. 3.25	1,900,000	1.037	1,988,122	366,265
S 58	18,300,000	7.10	H26. 3.25	7,500,000	1.646	7,585,082	1,460,100
S 58	20,400,000	7.20	H24. 3.20	6,200,000	2.400	6,256,978	715,739
S 59	105,000,000	7.10	H27. 3.25	39,500,000	1.646	39,517,504	11,633,434
S 59	84,400,000	7.10	H27. 3.25	49,100,000	1.646	49,162,773	8,278,953
S 59	36,400,000	7.20	H25. 3.20	13,400,000	2.400	13,495,828	1,912,972
合計	347,900,000	—	—	129,700,000	—	134,355,973	26,293,848